

# NEWS RELEASE

2016.3.24

その時間をもう一度生きる だから風景は鮮やかに立ち上がる

津上みゆき「時の景、つなぐとき」

2016年4月23日(土) から



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、大胆な色使いでありながら、時間や空間の織り成すさまを繊細に表現する画家 津上みゆきの東京では3年ぶりとなる個展、津上みゆき「時の景、つなぐとき」を2016年4月23日(土)から5月29日(日)まで開催します。

その日その時間だけにしかない風景をスケッチする。心ひかれる場所に立ち止まり、ていねいに忠実に捉えられる「景色」。スケッチブックの中に記憶された彼女の眼差しは、今度はキャンパスの上で「風景画」となり生命をわきあがらせる。自分を取り巻いていた空気、風の匂い、あやなす光、川の流れや落葉する音さえも、彼女だけの感性で絵画として昇華していく。

2013年から2015年にかけて渡欧し、定まった場所を持たず、特別な時空間に身を置いた津上みゆき。さまざまな場所と出会い、新たな世界や自然・人とのつながりを絵筆にのせた独特の色彩は、観る者の心を柔らかにし、和ませ、色とりどりに愉しませる。

ギャラリーに広がる幾つもの「景」。それはあなたと「時」をつなげゆくものでもある。

## || 展覧会概要 ||

展覧会名：津上みゆき「時の景、つなぐとき」

会 期：2016年4月23日(土)から5月29日(日) [37日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30 まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3 階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

助 成：公益財団法人 五島記念文化財団

協 力：シャンパーニュ ポメリー

U R L：http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/

※2016年4月30日(土)から5月29日(日)までギャラリー・ハシモトで津上みゆき「時の景、つなぐとき」が開催されます。本展と合わせて2つの違った空間で作品をご覧くださいことができます。(URL：http://galleryhashimoto.jp/index.html)

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

## || 作家コメント ||

スケッチ、素描、下絵、そして絵画空間へ。

このシンプルな行程の奥深い可能性について、引き寄せられています。

2013-15年にかけての渡欧という、定まった場所を持たない特別な時空間に身を置き、様々な場所に会い続け、そしてそれらを描きながら進んでいく日々は、「風景」と「時」の隙間を埋めるかのようでした。

目の前にあることを手で描きとめる。

のちに、紙の上に表現された事象の本質を、描き残された物事から丁寧に開き、どのように絵画として表現すれば、スケッチした瞬間の動機、すなわち目前に開かれていた空間が、風景と名付けられた「時」に立ち返ることができるのか。

そうして完成した絵画は、積み重なる筆跡によるものです。

流れ続ける、実体を持たない「時」とどのように接し、それらを積み上げ、繋ごうとしているのか、絵画から立ち上がる「風景」を見出していただけたらと思います。

津上 みゆき

## || プロフィール ||

1973年 東京都生まれ大阪に育つ

1998年 京都造形芸術大学大学院芸術研究科修了

1997年より一貫して「View」と名付けられた風景画を描き続けている。大学院在学中の同年、関口芸術基金賞により渡米、ニューヨークでの滞在制作を経て、様々な視点からの風景画について模索し始める。

2003年、現代美術作家の登竜門であるVOCA展にてVOCA賞を受賞。2005年には倉敷の大原美術館主催の滞在制作プログラム「ARKO」に招聘され、自然光のみのアトリエで制作するのを経験。それにより、自らの作品について改めて考え、日々行うスケッチに向き合い、それを元に描く風景画という現在のスタイルに繋がった。同館にて個展を開催。

その後も2008年には、スパイラルガーデン（東京）、2013年は、一宮市三岸節子記念美術館（愛知）にて大規模な個展開催と国立新美術館でのグループ展「アーティストファイル2009」に参加。

2013-14年に五島記念文化賞・美術部門新人賞を受賞、助成を受けイギリスにて研修。2015年、文化庁新進芸術家海外研修制度（短期研修員）及び、ポーラ美術振興財団、朝日新聞文化財団、野村財団の助成を受け、ドイツ・ブランデンブルク州主催プロジェクト内の特別展のため滞在制作し、ドミニカナークロスター・プレントラウ（ドイツ）にて津上みゆき「日本の風景・ウッカーマルクの風景」展が開催された。

《主なパブリックコレクション》

大原美術館、オリックス株式会社、九州歯科大学、京都造形芸術大学、倉敷中央病院、国立国際美術館、第一生命保険株式会社、千葉県柏市、モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社



1ページ：「View in the autumn rain, Hiruzen, afternoon. 17 Nov. 2014/2015」 2015年 顔料・アクリル・その他、キャンバス

2ページ（左）：「View, the sky, Osaka, around 9 a.m. 21 Nov. 2015/16」 2016年 顔料・アクリル・その他、キャンバス

2ページ（中央）：「View, a river, Osaka, at 3:48p.m. 20 Nov. 2015/16」 2016年 顔料・アクリル・その他、キャンバス

2ページ（右）：「Hiruzen, 17 Nov. 2014」 2014年 水彩、スケッチブック（1ページ掲載作品のスケッチ）